

計画の名称 茨木市における総合的な下水道整備の推進										
計画の期間		平成22年度 ~ 平成26年度 (5年間)				交付対象		茨木市		
計画の目標										
<ul style="list-style-type: none"> 下水道整備を行い、安全・安心、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。 										
計画の成果目標(定量的指標)										
下水道処理人口普及率を98.8%(H22)から99.5%(H26)に増加させる。										
定量的指標の定義及び算定式							定量的指標の現況値及び目標値			備考
下水道処理人口普及率 下水道を利用できる人口(人) / 総人口(人) (H26年度末時 275,198人)							当初現況値	中間目標値	最終目標値	
							(H22当初)	(H24末)	(H26末)	
							98.8%	99.3%	99.5%	
全体事業費	合計 (A+B+C)	1,076.5百万円	A	883.1百万円	B	0百万円	C	193.4百万円	効果促進事業費の割合 C/(A+B+C)	17.97%

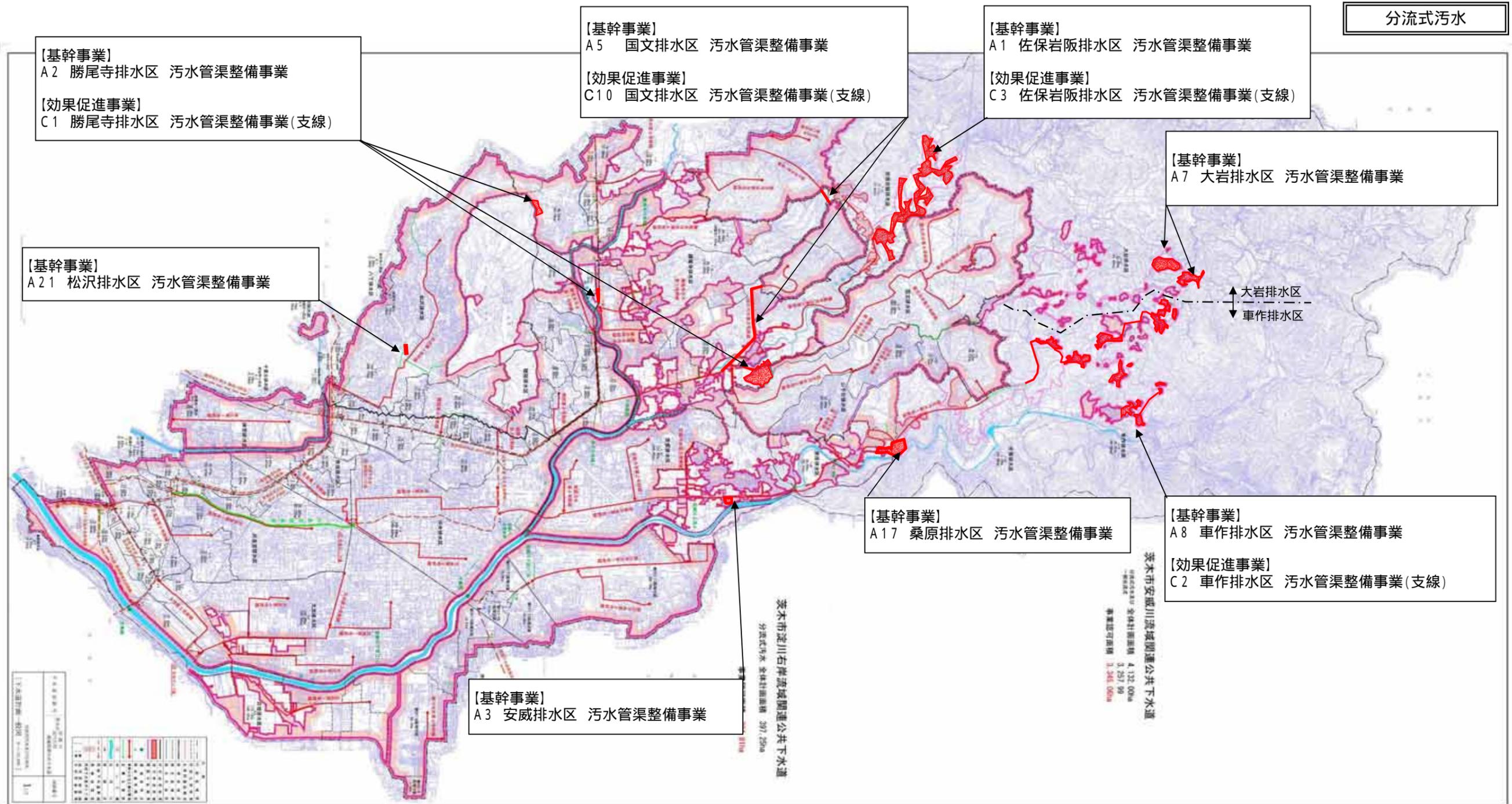
交付対象事業															
A 基幹事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
									H22	H23	H24	H25	H26		
A1	下水道	一般	茨木市	直接	茨木市	佐保岩阪排水区 汚水管渠整備事業	L=2,420m 200 開削	茨木市						218.0	
A2	下水道	一般	茨木市	直接	茨木市	勝尾寺排水区 汚水管渠整備事業	L=1,050m 200～800 開削・推進	茨木市						105.3	
A3	下水道	一般	茨木市	直接	茨木市	安威排水区 汚水管渠整備事業	L=120m 200、開削	茨木市						6.2	
A5	下水道	一般	茨木市	直接	茨木市	国文排水区 汚水管渠整備事業	L=1445m 200～300 開削・推進、設計等	茨木市						129.1	
A7	下水道	一般	茨木市	直接	茨木市	大岩排水区 汚水管渠整備事業	L=364m 200 開削	茨木市						28.9	
A8	下水道	一般	茨木市	直接	茨木市	車作排水区 汚水管渠整備事業	L=5,210m 200 開削	茨木市						374.8	
A17	下水道	一般	茨木市	直接	茨木市	桑原排水区 汚水管渠整備事業	L=450m 200 設計 開削	茨木市						14.8	
A21	下水道	一般	茨木市	直接	茨木市	松沢排水区 汚水管渠整備事業	L=90m 200 開削	茨木市						6.0	
合計(下水道事業)												883.1			
B 関連社会資本整備事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
									H22	H23	H24	H25	H26		
B1															
合計												0			
番号	一体的に実施することより期待される効果											備考			
B1															

C 効果促進事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
									H22	H23	H24	H25	H26		
C1	下水道	一般	茨木市	直接	茨木市	勝尾寺排水区 汚水管渠整備事業(支線)	L=200m 400 推進	茨木市						18.0	
C2	下水道	一般	茨木市	直接	茨木市	車作排水区 汚水管渠整備事業(支線)	L=1550m 200 開削	茨木市						152.0	
C3	下水道	一般	茨木市	直接	茨木市	佐保岩阪排水区 汚水管渠整備事業(支線)	L=2,234m 200 開削	茨木市						21.8	
C10	下水道	一般	茨木市	直接	茨木市	国文排水区 汚水管渠整備事業(支線)	L= 25m 200 開削	茨木市						1.6	
合計												193.4			
番号	一体的に実施することより期待される効果													備考	
C1	基幹事業(A2)と接続する汚水管渠(支線)を一体的に整備することで、下水道未整備地区の早期普及促進を図る														
C2	基幹事業(A8)と接続する汚水管渠(支線)を一体的に整備することで、下水道未整備地区の早期普及促進を図る														
C3	基幹事業(A1)と接続する汚水管渠(支線)を一体的に整備することで、下水道未整備地区の早期普及促進を図る														
C10	基幹事業(A5)と接続する汚水管渠(支線)を一体的に整備することで、下水道未整備地区の早期普及促進を図る														

その他関連する事業															
計画の名称 茨木市における総合的な下水道整備の推進(防災・安全)															
事業種別		交付対象	直接	事業者	要素となる事業名(事業箇所)	事業内容(延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	備考	
								H22	H23	H24	H25	H26			
A'11	下水道	一般	茨木市	直接	茨木市	大池排水区 合流管渠整備事業	茨木市						12.9	「防災・安全移行先」	
A'12	下水道	一般	茨木市	直接	茨木市	目垣排水区 合流管渠整備事業	茨木市						393.8	「防災・安全移行先」	
A'14	下水道	一般	茨木市	直接	茨木市	沢良宜排水区 合流管渠整備事業	茨木市						28.5	「防災・安全移行先」	
A'20	下水道	一般	茨木市	直接	茨木市	穂積排水区 合流管渠整備事業	茨木市						7.3	「防災・安全移行先」	
C'8	下水道	一般	茨木市	直接	茨木市	目垣排水区 合流管渠整備事業(支線)	茨木市						36.0	「防災・安全移行先」	
C'9	下水道	一般	茨木市	直接	茨木市	穂積排水区 合流管渠整備事業(支線)	茨木市						12.6	「防災・安全移行先」	
C'11	下水道	一般	茨木市	直接	茨木市	沢良宜排水区 合流管渠整備事業(支線)	茨木市						11.2	「防災・安全移行先」	
事業種別	地域種別	交付対象	直接	間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	備考
									H22	H23	H24	H25	H26		
A													0.0		
													0.0		
C													0.0		
													0.0		

A	442.5百万円	B	0百万円	C	59.8百万円	$(C+C) / ((A+A) + (B+B) + (C+C))$	16.04%
---	----------	---	------	---	---------	-----------------------------------	--------

計画の名称	茨木市における総合的な下水道整備の推進		
計画の期間	平成22年度	~	平成26年度 (5年間)
	交付対象	茨木市	



凡 例	
.....事業()	複数の事業に関連する事業
	下水道法による事業計画区域

社会資本整備総合交付金チェックシート

茨木市における総合的な下水道整備の推進 事業主体名:茨木市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
① 都市再生基本方針との適合等	
1) まちづくりの目標が都市再生基本方針と適合している。	<input checked="" type="checkbox"/>
2) 上位計画等と整合性が確保されている。	<input checked="" type="checkbox"/>
② 地域の課題への対応	
1) 地域の課題を踏まえてまちづくりの目標が設定されている。	<input checked="" type="checkbox"/>
2) まちづくりの必要性という観点から地区の位置づけが高い。	<input checked="" type="checkbox"/>
II. 計画の効果・効率性	
③ 目標と事業内容の整合性等	
1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	<input checked="" type="checkbox"/>
2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	<input checked="" type="checkbox"/>
3) 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	<input checked="" type="checkbox"/>
4) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	<input checked="" type="checkbox"/>
5) 地域資源の活用はハードとソフトの連携等を図る計画である。	<input checked="" type="checkbox"/>
④ 事業の効果	
1) 十分な事業効果が確認されている。	<input checked="" type="checkbox"/>
2) 事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	<input checked="" type="checkbox"/>
III. 計画の実現可能性	
⑤ 地元の熱意	
1) まちづくりに向けた機運がある。	<input checked="" type="checkbox"/>
2) 住民・民間事業者等と協力して計画を策定している。	<input checked="" type="checkbox"/>
3) 継続的なまちづくりの展開が見込まれる。	<input checked="" type="checkbox"/>
⑥ 円滑な事業執行の環境	
1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	<input checked="" type="checkbox"/>
2) 交付期間中の計画管理(モニタリング)を実施する予定である。	<input checked="" type="checkbox"/>
3) 計画について住民等との間で合意が形成されている。	<input checked="" type="checkbox"/>